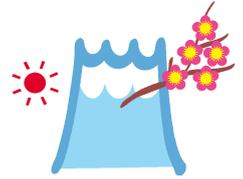




・・・新年明けましておめでとうございます・・・

今年の干支、辰年は、陽の気が動いて万物が振動するので、活力が旺盛になって大きく成長し、形が整う年だそうです。また辰（龍・竜）は十二支の中で唯一空想上の生き物で、権力や隆盛の象徴であることから出世や権力に大きく関わる年になると言われています。辰年にあやかり、子どもたちにとって大きく飛躍する年になってほしいと願っています。どうぞ本年もよろしくお願いたします。



晴れやかな日の出と共に平和な幕開けとなるはずの元旦に、能登半島では、大きな地震が起こり、多数の死傷者が出ました。被災された方々は寒さの中不自由な生活を送っておられます。また、羽田空港でも支援に向かうはずの航空機と旅客機との事故が起こり、たくさんの方々が傷つきました。自然の脅威と命の安全の尊さを感じずにはいられない日となりました。毎日できることを精一杯行い、毎日を大事にしていきたいと再認識しました。今年度もあと三ヶ月、その時々に応じて一生懸命に教育活動を進めていきたいと思ひます。

さて、今日から後期後半が始まりました。子どもたちはいつものように元気に登校してきました。本当にありがたいことです。この光景が続くように、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザに警戒をしながら学年のまとめに向かって学習に運動に取り組んでいきます。子どもたちが元気に登校できますように、引き続きご協力をお願いいたします。



・・・令和5年の今年の漢字「税」・・・

昨年12月12日に日本漢字能力検定協会が、令和5年の世相を漢字一字で表す「今年の漢字」を発表しました。最多得票となったのは「税」でした。過去にも税という漢字は何度もトップ20に選ばれており、昨年は様々な種類の税についてふれられたから最多得票になったそうです。2位以下には「暑」「戦」「虎」「勝」「球」「高」「変」「増」「楽」と続いていました。それぞれの立ち位置によって思いつく漢字一字は違ってくると思いますが、コロナ禍がもたらした経済や国民にのしかかってくる「税」の得票が多かったようです。プラスの話題の漢字が少ないのが残念です。今年には明るい話題が増え、年末にはプラスの漢字が思い浮かぶ一年になってほしいと願っています。まずは健康第一で、安全・安心の大野小学校であることを願いつつ、教育活動を進めたいと思ひます。

・・・地域教育支援活動奨励賞受賞・・・

本校のゲストティーチャーの一人である阿部正則さんが、徳島県教育委員会より「地域教育支援活動奨励賞」をいただきました。この賞は、学校の教育活動の支援に積極的に取り組んだり、地域における体験活動に取り組んだ方にいただける賞です。阿部さんは、近い方々に協力していただきながら、8年前から5年生の社会科の授業で、農業について講話をしたり、体育館横の田を使って田植えや収穫、餅つきなど、また、畑においては、幼稚園児も参加してサツマイモの蔓差しや収穫、ジャガイモの植え付けや収穫などもしていただきました。人権ふれあい子ども会主催の藍染め体験のための藍の育成もてがけてくださいました。大変気さくなお人柄で、子どもたちのために、地元の農業関係者を集い、楽しく優しく農業体験をさせてくださっています。学校教育に対して労を惜しまず協力して下さる姿勢に常日頃から感謝しかありません。学校運営協議会委員も務めてくださり、これからもお世話になります。いつもありがとうございます。これからもますますお元気で活躍することを願っています。



・・・地域に支えられ・・・

本校では、スクールサーポーターの皆さんによる登下校の交通指導や見守り、地域のゲストティーチャーの皆さんによる大野町や那賀川の歴史の講話、尺八指導、学校林の整備、ミカン狩り、地域のお店巡り、寺院や城山巡り、豆腐作り体験などたくさんの方々にご協力いただき、子どもたちの体験学習を実施することができています。本当にありがとうございます。これからも地域の方々と触れ合いを大切に、大野町の歴史を知り、大野町を大切に思う気持ちを育てたいと思ひます。



本日から一週間、大野小学校区子どもサポーターズクラブのみなさん20名あまりの方が、子どもたちの登下校時に立哨指導や見守りをしてくださっております。朝の気温は0度前後です。【季節のお花】本当に子どもたちのために寒い中ご協力いただきありがとうございます。今年も事故なく（いつもありがとうございます）安全に通学できるように学校でも常時指導をしていきます。